

研究実施のお知らせ

2019年05月10日 ver.1.1

2019年07月11日 ver.1.2

作成日 2019年05月10日

研究課題名

脳神経外科診療での脳波検査の利用状況に関する後ろ向き調査

研究の対象となる方

2017年06月から2019年05月の間に島根大学医学部附属病院脳神経外科で脳波検査を受けられた方。

研究の目的・意義

研究の背景として、脳波の解読には経験が必要なために、画像診断に比べて脳神経外科診療で十分に活用されているとは言えません。現状のもとで、限られた医療資源を有効に使うためには系統的・効率的に脳波診断を運用する手段を検討することが必要です。そこで、今日の脳神経外科の診療体制で脳波検査の利用状況を把握することが研究の目的です。本研究の調査結果を根拠として、臨床に即した効果的な脳波診断の運用方法を提供できることに意義があると考えています。

研究の方法

島根大学医学部附属病院脳神経外科で脳波検査を受けたことのある患者さんを対象として、診療記録の情報を利用します。

利用する情報の具体的な項目は、年齢や性別の診療情報、基礎疾患、症状、内服薬の種類と投薬量、抗けいれん剤の血中濃度、脳波所見です。これらの情報は氏名やID、生年月日などの本人を特定できる情報を削除し、代わりに新しい識別番号をつけます。識別番号と個人情報の対応表は、研究責任者以外にアクセスできないようにパスワードを設定して厳重に管理します。上記のように匿名化を行いますので、患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部にもれることはありません。

既存の情報のみを使用するため、対象者に何らかの負担が生じることはありません。また、他の機関に当該研究によって得られた情報を提供することはありません。

資料は研究の終了を報告してから3年間保存し、その後消去・破棄いたします。

研究の期間

2019年06月～2020年12月

研究組織

この研究は島根大学医学部脳神経外科学講座が行います。

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2019年12月31日までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部脳神経外科学講座／附属病院脳神経外科 永井秀政

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2245 FAX 0853-21-8954